

距離保護解析

正常状態と故障状態のもとで距離継電器の動作を解析

特徴

「距離保護解析」モジュールは、正常状態とすべての故障タイプ（LLL、LLLG、LL、LG、およびLLG）のもとで、モデル化されたあらゆる種類の距離継電器の動作を検証します。

リレー整定は、一次側と二次側の両方で、自動でも手動でも行えます。ユーザーが正しい距離保護装置を選択すると、ソフトウェアはその適切な整定値の計算を手助けします。インピーダンスの計算には、電圧と電流が使用されます。

- ・各保護ゾーンのリーチ(インピーダンス)と補償率を設定するための推定機能
- ・ 負荷侵入
- ・ 保護特性の R-X 図表示

CYME ソフトウェアでモデル化できる距離継電器タイプは、以下の通りです。

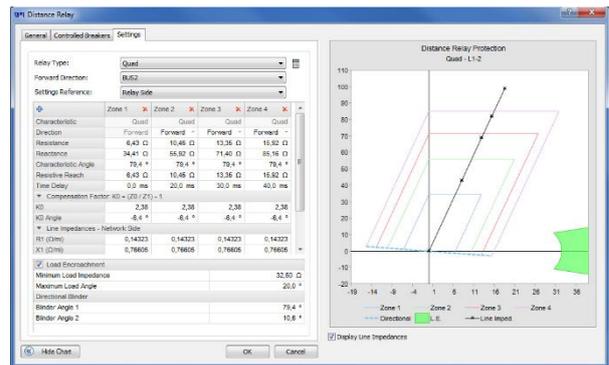
- ・ モー形
- ・ KD-10
- ・ HZ
- ・ 四角形
- ・ RAZOA
- ・ GCX51A
- ・ GCXY51
- ・ リアクタンス形
- ・ 多角形
- ・ 多角形-モー形

解析結果

・ 負荷潮流 - 解析が正常状態に対して実行された場合、ソフトウェアは負荷潮流のシミュレーションを実施します。結果（電流と電圧）が継電器に転送され、それらが動作しているかどうかチェックされます。継電器が、それらの値（一次側と二次側で計算された電流、電圧、インピーダンス）とともにレポートされます。

・ 短絡 - 故障を検出したすべての継電器に関する詳細情報と、その故障およびゾーン位置についての情報を示します。

故障および継電器のインピーダンスは、レポートから R-X 平面に表示できます。ユーザーは、系統の状態が変更されるごとに、継電器の動作を調べることができます。



Eaton
1000 Eaton Boulevard
Cleveland, OH 44122
United States
Eaton.com

CYME International T&D
1485 Roberval, Suite 104
St. Bruno, QC, Canada J3V 3P8
P: 450.461.3655 F: 450.461.0966
P: 800.361.3627 (Canada/USA)
CymeInfo@eaton.com
www.eaton.com/cyme

© 2018 Eaton All Rights Reserved
Printed in Canada
Publication No. BR 917 068 EN
February 2018

Eaton は登録商標です。

他のすべての商標は、各社の所有物です。

弊社のソーシャルメディアをフォローして、最新の製品・サポート情報を入手してください。

